

柔 道

- 1 主 催 長崎県高等学校体育連盟 長崎県教育委員会
- 2 後 援 長崎県 (公財)長崎県体育協会 長崎市 長崎市教育委員会
長崎県柔道協会 長崎市柔道協会
- 3 主 管 長崎県高等学校体育連盟柔道競技専門部
- 4 期 日 平成27年6月6日(土)・6月7日(日) 開場8:00~
6日(土) 審判監督会議9:30 団体戦10:15
個人計量 団体戦終了後
7日(日) 審判監督会議9:15 個人戦 9:45
- 5 会 場 長崎県立総合体育館サブアリーナ(長崎市)
- 6 参加資格 大会実施要項による。
- 7 参加申込 大会実施要項による。
- 8 競技方法 (1)大会実施要項による。
(2)団体試合予選リーグ通過チームにより、決勝トーナメントを行う。
※女子団体試合の参加校が11校以下の場合はトーナメント試合後、上位4校によるリーグ戦を行い、順位をつける。
(3)個人試合体重別で男女ともトーナメント方式とする。
(4)シード団体・個人とも県新人体育大会のベスト8をシードとする。
※参加数が団体11校以下個人15名以下はこの限りではない。
- 9 参加制限 (1)団体試合(男子) 監督1名、選手5名、補欠2名
(2)個人試合(男子) 100kg 超級(100kgをこえる者)
100kg 以下級(90kg こえ100kg 以下の者)
90kg 以下級(81kg こえ90kg 以下の者)
81kg 以下級(73kg こえ81kg 以下の者)
73kg 以下級(66kg こえ73kg 以下の者)
66kg 以下級(60kg こえ66kg 以下の者)
60kg 以下級(60kg 以下の者)
(3)団体試合(女子) 監督1名、選手3名、補欠1名
(4)個人試合(女子) 78kg 超級(78kgをこえる者)
78kg 以下級(70kg こえ78kg 以下の者)
70kg 以下級(63kg こえ70kg 以下の者)
63kg 以下級(57kg こえ63kg 以下の者)
57kg 以下級(52kg こえ57kg 以下の者)

5 2 kg 以下級（4 8 kg こえ 5 2 kg 以下の者）

4 8 kg 以下級（4 8 kg 以下の者）

(5) 個人試合出場人数 同階級の出場は4名までとし14名以内出場することができる。但し県新人大会各階級3位入賞者はこの最大14名に含めない。

(6) 外国人留学生について 団体男・女共1名以内は認める。
個人参加は制限しない。

10 競技規則

(1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定による。(新ルール)

(2) 県高体連柔道専門部申し合わせ、確認事項

①団体試合

ア 試合時間は3分とする。

(男子準決勝、決勝4分。女子決勝4分。ゴールデンスコア時間無制限)

イ 優勢勝ちの判定基準は「有効」または「僅差」以上とする。

但し、僅差は「指導差が2」以上とする。内容が同等な場合は代表戦を行う。代表戦は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出して行い、代表戦の判定基準、実施方法は個人試合に準ずる。

ウ リーグ戦においては、リーグ戦終了後、その内容が同率・同点の場合のみ対象チームから任意に選出して代表戦を行う。

②個人試合

ア 試合時間は3分とする。(団体試合と同じとする)

イ 優勢勝ちの判定基準は「有効」以上とする。技による評価が同等な場合は「指導」が少ない方を勝ちとする。スコアも「指導」も同等の場合は、又は同時反則負けの場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。

③「技の内容」と「僅差」の重み

一本勝ち＝反則勝ち>技有り>有効>僅差の順とする

11 表彰 大会実施要項による。

12 抽選会 大会実施要項による。

13 体重測定 個人計量は6月6日(土)団体戦終了後実施
開始から1時間までに計量をパスしない者は出場できない。
※個人戦だけ出場する学校は遅れないように集合すること

14 その他

(1) 男・女団体優勝チーム・1位チーム及び個人戦各階級優勝者は全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。

(2) 男・女団体優勝チーム・2位チーム及び個人男女各階級優勝者・2位者は全九州高等学校体育大会の出場権を得る。

(3) 会場や観覧席を汚さないように、各校は責任をもって処理すること。